※令和４年度以降入学生用

学校番号	208

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	保育基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「保育基礎」　（実教出版）						
副教材等	保育基礎学習ﾉｰﾄ　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○保育に関わる課題について思考を深め，課題を発見する。
○実際に乳幼児とふれあう学習など，実践的な学習活動を行う。
○周りの生徒と共同しながら主体的に学び，保育に関わる知識や技術を身につける。

2　学習の到達目標

保育の意義や方法，子どもの発達と生活の特徴，子どもの福祉や文化について理解し，関連する技術を身につけ，保育や子育て支援に寄与する資質・能力を養う。
（１）保育の意義や方法、子供の発達や生活の特徴及び子供の福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
（２）子供を取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
（３）子供の健やかな発達を目指して自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	保育に関する基礎的･基本的な技術を総合的に身につけている。子どもの発達の特性，生活と保育に関する知識を総合的に身につけている。	子どもの発達や保育に関わる現状について理解を深めた上で課題を見つけ，その解決をめざして思考を深め，適切に判断し，工夫し創造することができる。	子どもの発達や保育への関心を持ち，意欲的に学習に取り組み，子どもの健やかな発達や保育に寄与していこうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	子どもの保育	○保育の意義 ○保育の方法 ○保育の環境	a: 発達時期の特性を考慮した保育の工夫が必要であることを理解している。 b: 保育者の役割を理解し，その資質や能力を身につけるにはどのような点に気をつけていけばよいかなど，考察ができる。 c: 子どもを取り巻く環境が子どもの発達に大きな影響を与えることに関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 ふりかえり

※令和４年度以降入学生用

	子どもの文化	○子どもの文化の意義と支える場 ○子どもの遊びと表現活動 ○子どもとかかわる	a：遊びを通じて子どもが豊かに発達することについて理解している。子どもの発達や特性をふまえた上で，子どもの遊具等の作成に取り組み，子どもの遊びや表現活動に関連する技術を身につけている。 b：子どもの文化の意義を理解し，それらの役割や今後の課題について考察することができる。 c：保育実習において安全に配慮し，子どもと適切にかかわったり観察することができ、記録をまとめ，成果を発表することに意欲的に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 観察 ふりかえり
2学期	子どもの発達	○子どもの発達の特性 ○子どものからだの発達 ○子どもの心の発達	a:乳幼児の身体的特徴と生理的特徴及びその変化に関する知識を身につけている。 誕生から幼児期までの子どもの身体発育，運動機能，認知機能などそれぞれの発達の特性について理解している。 子どもの心の発達の特徴と発達の経過について理解している。 b：人間関係の発達については乳児期の愛着の発達が重要であり，安全基地を土台として人間関係が広がっていくことを理解し、適切に判断し表現している。 c：胎児の生育環境である母体に対する関心と課題意識を高め、関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 ふりかえり
	子どもの生活	○子どもの生活と養護 ○生活習慣の形成 ○健康管理と事故防止	a：子どもの食生活や衣生活について子どもの健康的な生活を支える保育の基礎的な技術を身につけている。 子どもの健康状態を見るときのポイントや病気の特徴，予防接種について理解している。 b：子どもが生活習慣を身につけるための援助の方法について思考を深めている。 子どもにおこりやすい事故を予測し，その対策を考えることができる。 c：子どもの生活に関心を持ち，意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート 観察 ふりかえり
3学期	子どもの福祉	○子ども観 ○子どもの福祉 ○子育て支援	a：子ども観の変遷や，権利の主体として尊重されつつある状況を理解している。 b：児童福祉の基本的な考え方について理解し，子どもの幸福について自分の意見や考えをまとめることができる。 児童虐待の現状と対策について自分の考えを適切に表現できる。 c：・子育ての現状をふまえて，これからの子育て支援に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 ふりかえり

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度